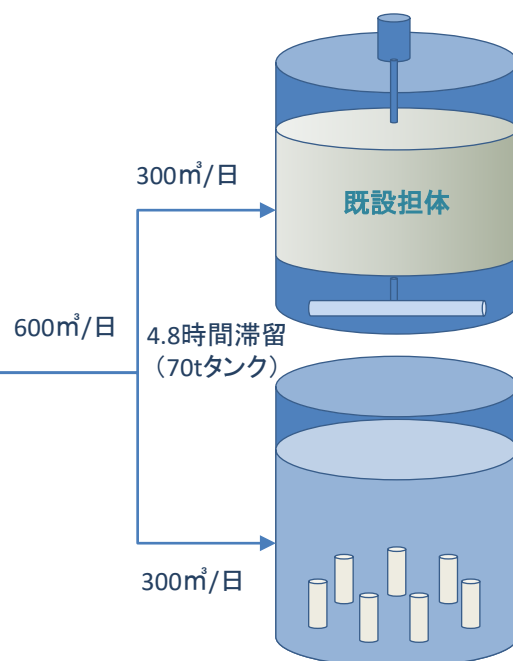


惣菜工場 排水処理場改善レポート

納入年月日	
場 所	埼玉県川越市
生 産 物	スーパーの惣菜
課 題	既設処理タンクの腐敗と処理不良改善
解 決 策	2塔中1塔の担体を除去しアクアブラスターを設置

流入(並列)負荷	
BOD	1600mg/L
COD	1000mg/L
S S	1100mg/L
N-hex	210mg/L
総合負荷	3,910mg/L



既設担体槽の処理水質		
測定項目	計量結果	削減率
BOD	1100mg/L	31%
COD	600mg/L	40%
S S	1100mg/L	0%
N-hex	160mg/L	24%
総合負荷	2,960mg/L	24.2%

アクアブラスター設置槽の処理水質2,380		
測定項目	計量結果	削減率
BOD	770mg/L	52%
COD	530mg/L	47%
S S	930mg/L	15%
N-hex	150mg/L	29%
総合負荷	2,380mg/L	39.1%



コメント

並列2系統処理であったので、アクアブラスターの性能を確認するため、そのうちの1塔の生物担体をすべて取り除き、同風量でアクアブラスターを設置した。そうして処理効率を確認したところ、従来の担体処理での負荷削減率は、24.2% アクアブラスターを設置したタンクは、39.1%の削減率となった。総合負荷としては、2,960mg/L ⇒ 2,380mg/Lと『1.24倍の能力差』が生じた。担体がなくとも、性能を発揮する結果となり、残ったもう1塔に設置したのは、もちろんの事、他の工場でも担体を抜き取り、アクアブラスターをして頂く事となった。



<https://www.aience.co.jp/>
